

検査申請書 消毒検査

申請年月日：_____

申請者氏名又は名称：_____

申請者住所：_____

申請先登録検査機関名： ICheck株式会社

申請者連絡先

(電話・携帯・メール)

以下のとおり消毒検査を申請するとともに、検査試料を無償で提供することに同意します。

検査対象植物等（その1）

番号	種類・名称	形態・用途	ロット番号・品種名	輸入国
1				
2				
3				
4				
5				

検査対象植物等（その2）

番号	産地 (国名・都道府県名)	数量	消毒方法（薬剤名）	消毒（予定・実施）場所
1				
2				
3				
4				
5				

検査対象植物等（その3）

番号	備考（消毒情報及び輸入国の要求事項等）
1	
2	
3	
4	
5	

記載に当たっての留意事項

- 1 検査は申請書の記載の内容に従って行うことから、過不足なく記載すること。
- 2 輸入国が要求する消毒検査の内容を確認し、必要に応じ、詳細が分かる資料を添付すること。
- 3 申請書は、申請者ごとに作成すること。
- 4 ロット番号・品種名及び輸入国ごとに行を分けて記載すること。ただし、ロット番号・品種名が複数ある場合であっても種類・名称ごとに受検を希望する場合は、種類・名称ごとに行を分けて記載し、ロット番号・品種名欄にハイフン（－）を記載すること。また、同一の検査を行うことにより、複数の輸入国の要求事項を満たすことができる場合は、同じ行に複数の輸入国を記載できる。
- 5 種類・名称欄には、検査対象植物等の植物名（和名又は学名）を記載すること。
- 6 形態・用途欄には、輸出時の形態（苗、植木、盆栽、球根、種子、切り花、生果実、生野菜、食用種子、乾燥植物、木材等）を記載すること。
- 7 数量欄には、受検する数量及びその単位（個、kg、㎡等）を記載すること。登録検査機関が消毒処理に立会う場合は、備考欄に実施予定の消毒方法の情報（有効成分名、有効成分濃度、処理時間、処理温度等）を記載し、消毒処理後、必要に応じて消毒内容を定量的に示すデータを添付するとともに、消毒処理の情報を修正する必要がある場合は申請書を修正すること。
- 8 消毒実施者が過去に消毒検査を受けた実績があり、登録検査機関の消毒処理の立会いを要しない場合は、備考欄に実施済みの消毒処理の情報（消毒実施者・消毒実施日・処理時間・温度・濃度等）を記載し、必要に応じて実施した消毒内容を定量的に示すデータを添付すること。

検査申請書 消毒検査

申請年月日： 令和5年4月〇日

申請者氏名又は名称： 〇〇（株）山田 太郎

申請者住所： 東京都千代田区XXXX

申請先登録検査機関名： ICheck株式会社

申請者連絡先

(電話・携帯・メール)

以下のとおり消毒検査を申請するとともに、検査試料を無償で提供することに同意します。

検査対象植物等（その1）

番号	種類・名称	形態・用途	ロット番号・品種名	輸入国
1	ニンジン	種子	ー	フィリピン
2				
3				
4				
5				

検査対象植物等（その2）

番号	産地 (国名・都道府県名)	数量	消毒方法（薬剤名）	消毒（予定・実施）場所
1	群馬県	12 k g	THIRAM粉衣	神奈川県〇〇市町XX番地 〇〇倉庫
2				
3				
4				
5				

検査対象植物等（その3）

番号	備考（消毒情報及び輸入国の要求事項等）
1	【消毒情報】（株）〇〇・令和5年4月3日・1 k g / k g 【要求事項】 THIRAM剤による薬剤粉衣
2	
3	
4	
5	

記載に当たっての留意事項

- 1 検査は申請書の記載の内容に従って行うことから、過不足なく記載すること。
- 2 輸入国が要求する消毒検査の内容を確認し、必要に応じ、詳細が分かる資料を添付すること。
- 3 申請書は、申請者ごとに作成すること。
- 4 ロット番号・品種名及び輸入国ごとに行を分けて記載すること。ただし、ロット番号・品種名が複数ある場合であっても種類・名称ごとに受検を希望する場合は、種類・名称ごとに行を分けて記載し、ロット番号・品種名欄にハイフン（－）を記載すること。また、同一の検査を行うことにより、複数の輸入国の要求事項を満たすことができる場合は、同じ行に複数の輸入国を記載できる。
- 5 種類・名称欄には、検査対象植物等の植物名（和名又は学名）を記載すること。
- 6 形態・用途欄には、輸出時の形態（苗、植木、盆栽、球根、種子、切り花、生果実、生野菜、食用種子、乾燥植物、木材等）を記載すること。
- 7 数量欄には、受検する数量及びその単位（個、kg、㎡等）を記載すること。登録検査機関が消毒処理に立会う場合は、備考欄に実施予定の消毒方法の情報（有効成分名、有効成分濃度、処理時間、処理温度等）を記載し、消毒処理後、必要に応じて消毒内容を定量的に示すデータを添付するとともに、消毒処理の情報を修正する必要がある場合は申請書を修正すること。
- 8 消毒実施者が過去に消毒検査を受けた実績があり、登録検査機関の消毒処理の立会いを要しない場合は、備考欄に実施済みの消毒処理の情報（消毒実施者・消毒実施日・処理時間・温度・濃度等）を記載し、必要に応じて実施した消毒内容を定量的に示すデータを添付すること。